人に、街に、明るい未来を
関電不動産開発
関西電力グループ power with heart

News Release

2026 年 10 月 8 日

関電不動産開発株式会社

14年ぶりの新富谷ガーデンシティの新街区

「スマートエコタウン富谷成田（とみやなりた）」始動

関電不動産開発株式会社（本社：大阪市北区中之島、代表取締役社長：福本恵美）（以下、当社）は、宮城県富谷市において、「富谷市成田二期東土地区画整理事業」を業務代行者として推進しています。当該土地区画整理事業で整備される区域の一部が、「新富谷ガーデンシティ」※1の新街区「スマートエコタウン富谷成田」となります。「スマートエコタウン富谷成田」では、全邸オール電化で高い環境性能を備えた戸建住宅（全 435 区画）の建設を予定しています。

※1　「新富谷ガーデンシティ」は、当社の前身の一社である MID 都市開発株式会社（旧松下興産株式会社）が 1972 年に着手した宅地開発事業です。

■添付資料

添付①　「スマートエコタウン富谷成田」について
添付②　当社の会社概要

■本ニュースリリース配付先

大阪建設記者クラブ、国土交通記者会、宮城県政記者クラブ

以　上

「スマートエコタウン富谷成田（とみやなりた）」について

当社は、1972 年に「新富谷ガーデンシティ」の開発に着手し、活気に満ちた人と人とのあたたかな交流が生まれ、豊かな自然と都市機能が調和するまちを目指し、職・住・商・遊の機能を高度に複合させた次世代の新しいふるさとの創造に取り組みました。1994 年に街びらき、2012 年には新街区「成田中央『ひだまりの街』」の販売を開始し、現在では約 3,000 世帯が暮らす街へと成長しています。

そしてこれから、14 年ぶりの「新富谷ガーデンシティ」の新街区となる「スマートエコタウン富谷成田」が誕生します。「スマートエコタウン富谷成田」は、全邸オール電化・ZEH 基準で高い環境性能を備えたゼロカーボンを目指す街です。既存街区とのつながりや交流を生み出しながら、「新富谷ガーデンシティ」全体のさらなる活性化と魅力向上に取り組んでまいります。

富谷市は仙台市に隣接するベッドタウンであり、大型商業施設の利便性と自然豊かな住環境を兼ね備えた街として高い評価※2 を受けています。子育て支援や教育環境の充実にも力を入れており、ファミリー層を中心に居住地として選ばれています。

※2 富谷市は「いい部屋ネット 街の住みここちランキング 2026＜東北版＞」において、7 年連続で 1 位を獲得しています。

■「スマートエコタウン」とは

当社が推進する、快適さ・環境配慮を両立したまちづくりのことです。これまでに関西圏で「スマートエコタウン」を全 4 プロジェクト展開してきました。「スマートエコタウン富谷成田」は、東日本初の「スマートエコタウン」であり、過去最多戸数（戸建戸数）の「スマートエコタウン」となります。

「スマートエコタウン星田」（大阪府交野市）

■「スマートエコタウン富谷成田」の概要

「富谷市成田二期東土地区画整理事業」区域において、戸建エリア全 435 区画の「スマートエコタウン富谷成田」を計画しています。

戸建エリアは、全宅地 200 ㎡超のゆとりある敷地を確保し、家族のライフスタイルに合わせた多彩な住まいづくりを可能にします。また街区内には、子どもの遊び場や散歩、住民同士の交流の場など、多様な用途で利用できる公園（3 ヶ所）を整備します。

※3 上図において、橙色で着色した宅地全 435 区画が「スマートエコタウン富谷成田」の対象区画です。白色の区画は対象外です。また、上図は計画段階の図面を基に作成したものであり、植栽等、実際とは異なる場合があります。

＜参考＞「富谷市成田二期東土地区画整理事業」概要

所 在 地：宮城県富谷市成田三丁目 他

敷地面積：233,300 ㎡

事業手法：組合施行（業務代行方式）

用途地域：第一種低層住居専用地域、第一種住居地域

地 権 者：当社　他 8 名

経　　緯：2016 年 3 月　「宮城県黒川郡富谷町成田二期東土地区画整理組合設立準備委員会」発足

2019 年 5 月　市街化区域編入

2021 年 9 月　「富谷市成田二期東土地区画整理組合」設立認可

2026 年 2 月　土地造成工事完了

■「スマートエコタウン富谷成田」の特長

・ゼロカーボン

戸建エリアの全邸が、オール電化で太陽光パネルを搭載した「ZEH 基準」の住宅です。ゼロカーボン実現に向けた環境に配慮した「まちづくり」を推進します。

・セキュリティ

街区内に防犯カメラを設置し、住民の安心・安全な暮らしを守ります。

・ウェルネス

子どもの健康に関するチャット相談やオンライン診療が可能なアプリ「キッズドクター」を導入します。

・レジリエンス

万一の災害時、日中は各邸に設置した太陽光発電設備により電源を確保できます。また断水時には、エコキュートのタンク内の水を生活用水として利用できます。

・コミュニティ

良好なコミュニティ形成および地域の安全・安心の確保のため設立される町内会の円滑な立ち上げのための町内会運営支援業務を行います。設立予定の町内会では、会員間の円滑なコミュニケーションおよび会務の効率化を目的にデジタル運営ツール「GOKINJO アプリ」を導入します。また、会員間の交流を促進するイベントの開催も予定しています。

・タウンスケープ

「スマートエコタウン富谷成田」独自の「まちづくりガイドライン」を設定し、外構などのデザインに一定のルールを設けることで、統一感のある良好な街並みを形成します。

当社の会社概要

■会社概要

社名	関電不動産開発株式会社
所在地	大阪市北区中之島 3-3-23　中之島ダイビル
代表者	代表取締役社長　福本 恵美
設立	1957 年 5 月 ※「関電不動産株式会社（旧関電産業株式会社 1957 年設立）」と「MID 都市開発株式会社（旧松下興産株式会社 1952 年設立）」が 2016 年 4 月に合併し、「関電不動産開発株式会社」が誕生
資本金	8 億 1 千万円
株主	関西電力株式会社（100%出資）
売上高	1,418 億円（2026 年 3 月期）
従業員	695 人（2026 年 4 月 1 日現在）
事業内容	分譲住宅事業、賃貸住宅事業、賃貸ビル事業、賃貸施設事業、不動産ファンド事業、不動産ソリューション事業、海外事業、ミネラルウォーター事業、グリーンソリューション事業

■当社の仙台エリアにおける実績

当社は1972年に「新富谷ガーデンシティ」に着手して以降、半世紀以上にわたり、仙台市及びその周辺エリアで、分譲マンション事業や戸建住宅事業を推進してまいりました。近年は当社の分譲マンション「シエリア」の開発を中心に仙台エリアでの事業展開を進めています。

■新富谷ガーデンシティ

■「シエリア仙台五橋」（宮城県仙台市青葉区）